

手をつなごう

平成18年6月5日
岡山県立東備養護学校
支援部だよりNO. 3

備前・和気特別支援ネットワーク会議 赤磐市特別支援ネットワーク会議 開催！

赤磐市
教育長にご挨拶
いただきました。

備前和気
活発な情報
交換がなさ
れた分科会



5月30日、備前市役所で備前・和気特別支援ネットワーク会議が開催されました。備前・和気は2年目となり、就労支援と教育・幼児支援に分かれての分科会では活発な情報交換がなされました。「他機関の方とお会いするのはこんなに嬉しいことかと力強く感じました」という感想に事務局としては、励まされる思いでした。



5月31日、赤磐市役所で赤磐市特別支援ネットワーク会議が開催されました。ネットワークは昨年からできており、ケース会も開かれてはいたのですが、ネットワークの全員が一同に会するのは初めてです。お互いの顔と名前、仕事内容等を共通理解し、必要に応じて関係する機関がネットワーク軽く集まろうと確認し合いました。



今週で3つの地域のネットワーク会議が一段落し、少しほっとしているところです。新しいメンバーでよく分からないことも多く、関係機関の皆様にはご迷惑をおかけしたことも多かったのではないかと思います。

しかし、各地域の教育委員会をはじめ多くの方に助けていただいて、何とか1回目の全体会議を開催することができました。3つの地域の会議すべてにご参加くださった方もあり、ご多忙の中、大変だったことと思います。本当にありがとうございました。このネットワークが生きたものになるよう、これからが本番と思っています。今後ともよろしく願います。

支援部の動き



ネットワーク会議の準備に追われた5月でしたが、巡回相談の依頼も次々とありました。

5月の依頼電話は10件、巡回相談には6回、延べ8名が出かけました。いずれも継続して支援に出かける予定なので、今後ますます巡回相談が増えてくると予想されます。他校の巡回相談員のご協力もいただきながら、よりよい支援ができるように努力していきたいと思ひます。

また、県教育センターでコーディネーター養成講座や巡回相談員連絡協議会などがあり、コーディネーターは授業（自立活動の授業もしています）、ネットワーク会議、研修などの合間を縫って巡回相談に出かけているのが現状です。